

事務事業評価シート

(H.30)No.	2254	(H.29)No.	2254
-----------	------	-----------	------

事務事業名	歩行訓練等事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	障害福祉室	田中資三	

会計区分	事業コード	172010
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域生活支援事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 障害者自立支援費	歩行訓練等事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	2	障害者福祉
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
障害者福祉の向上
事業内容
・視覚障害者(児)に対し訪問して、歩行訓練等の日常生活上必要な歩行訓練及び生活訓練を、1人につき1回あたり2時間以内とし、訓練回数10回を限度として行う。 ・事業実施については、歩行訓練士を有する法人に事業委託している。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)	
	歩行訓練等給付 【内容】5,400円/h、1人利用上限年間10回 【実績】利用者11人、利用回数延べ108回			歩行訓練等給付 10,800円×10回×11人

	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
歩行訓練等給付 10,800円×10回×11人	歩行訓練等給付 10,800円×10回×11人	歩行訓練等給付 10,800円×10回×11人	歩行訓練等給付 10,800円×10回×11人

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		1,164千円		1,188千円	1,188千円	1,188千円	1,188千円
内訳(千円)	国・県支出金	515		397	397	397	397
	地方債						
	その他()						
	一般財源		649		791	791	791
人工数	職員	0.16人		0.16人	0.16人	0.16人	0.16人
	臨時職員等	0.05人		0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
②概算人件費	0千円	1,274千円	0千円	1,274千円	1,274千円	1,274千円	1,274千円
①+②総事業費	0千円	2,438千円	0千円	2,462千円	2,462千円	2,462千円	2,462千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
障害が限定されているため、利用者への周知について窓口相談になるが、利用については順調である。視覚障害(児)の自立支援に寄与している。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
年々増加傾向にあり、ヘルパーとの連携を図りながら、1人でも多くの視覚障害者(児)が利用できるよう、広く周知活動に努める。 視覚障害者が自立した生活をするために必要な事業である。	
	第4次名張市障害者福祉計画 第5期名張市障害福祉計画